

倉敷市立葦高小学校 学校便り

令和4年度 No.14











令和4年12月22日発行

年第三年给《行事》(『京源《郊語』

もうすぐ、修学旅行や山の学習、学芸発表会等の様々な学校行事があった2学期が終わろうとしています。各学年、学級でそれぞれが自分の目標を決めて、よく努力した2学期だったと思います。それぞれの学校行事を通して友達と協力することも学びました。

はいる。 さて、冬休みは、約2週間と短いですが、一年の終わりと始まりを経験する大切な時期です。一年の終わりとして、ご家庭では大掃除や片づけをすることと思います。これは一年の終わりに掃除をして、きちんときれいな家庭で新年を迎えたいとする日本の昔からの風習です。ぜひ、大掃除や片づけをする時には子どもたちもしっかりとした役割を与えてあげてください。また、きれいに掃除をした後に、家の中に飾ってあるしめ縄を新しくしたり、玄関に門松や鏡餅等を飾ったりする時にも子どもたちといっしょにしてあげてください。そして、大晦日に年越しそば等をいっしょに食べると思います。その団らんの中で、今年一年、子どもたちががんばったことを、親子で思い出し、語り合って、子どもたちをたくさん「ほめて」あげてほしいと思います。

大晦日、除夜の鐘が鳴り響く中、新しい年が始まります。元日は古来より日本人が一年のうちで一番大切にしている日です。ご家族で初詣に出かけたり、ご親族で集まったりして、お雑煮等もいただくこ

とと思います。その時には、「一年の計は元旦にあり」子どもたちといっしょなって新年の抱負やめあて等を話し合ってほしいと思います。

年末年始こそ、日本の伝統行事を過ごす中で、『家族の対話』を楽しみ、「家族の絆」を深める大切な時間です。それぞれのご家庭で素敵な時間となることを願っています。 校長 藤井 朗

3年生

成長の礎「学校行事」で輝いた「葦高っ子」





学芸発表会(11月)

1年生



2年生 学芸発表会(11月)

学芸発表会(12月)